君と別れて（1933）

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 B&W
時間 60分
初公開日 1933/04/01

【解説】
成瀬巳喜男が自身初となる長編オリジナル脚本を監督したサイレント作品。成瀬のサイレント時代の代表作とされている。1933年のキネマ旬報ベスト10では4位に選ばれた。
芸者の菊江には中学生になる息子・義雄がいた。義雄は母親の仕事を良く思っておらず、最近は口も聞いてくれない。学校にも行っていないらしい。菊江は、後輩の芸者で義雄と仲の良い照菊に相談する。ある日、照菊は義雄が不良グループと一緒にいるところに遭遇してしまう。照菊はそんな義雄を自分の実家へ連れて行き、仕事もせず妹さえも芸者に出そうとする父の姿を見せた。照菊や母親の気持ちを理解した義雄は、グループを抜けるため、不良仲間たちに会いに行くのだが…。

【クレジット】
監督 成瀬巳喜男
原作 成瀬巳喜男
脚色 成瀬巳喜男
撮影 猪飼助太郎
衣裳 田中とせ
出演 吉川満子 芸者菊江
磯野秋雄 その子義雄
水久保澄子 芸者照菊
河村黎吉 照菊の父
富士龍子 照菊の母
藤田陽子 照菊の妹
突貫小僧 照菊の弟
関口小太郎 不良少年
若宮満 不良少年
小藤田正一 学生
新井淳 菊江の旦那
飯田蝶子 芸者屋の女将
若水絹子 芸妓
若水照子 芸妓
藤田房子 芸妓
光川京子 芸妓
竹内良一 客
小林十九二 客
日守新一 客
江川宇礼雄 客

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.